

優れた
浸透移行性で
やっかいな
害虫も見逃さない!



モベント[®]
フロアブル

アブラムシ類



アザミウマ類



コナガ



レタス



ブロッコリー



キャベツ



はくさい



新しい効き「目」で、
行き場なし。

- 新規系統の薬剤でアブラムシ類に優れた効果を示します。またコナガ^{*}、アザミウマ類との同時防除が可能です。
- 既存の殺虫剤に感受性の低下した害虫にも高い効果を発揮します。
- 浸透移行性に優れ、新葉にも有効成分が行き渡ること、長い残効を示します。

^{*} コナガの登録はキャベツのみです

RAC コード

殺虫剤分類 23

モベントはバイエルグループの登録商標

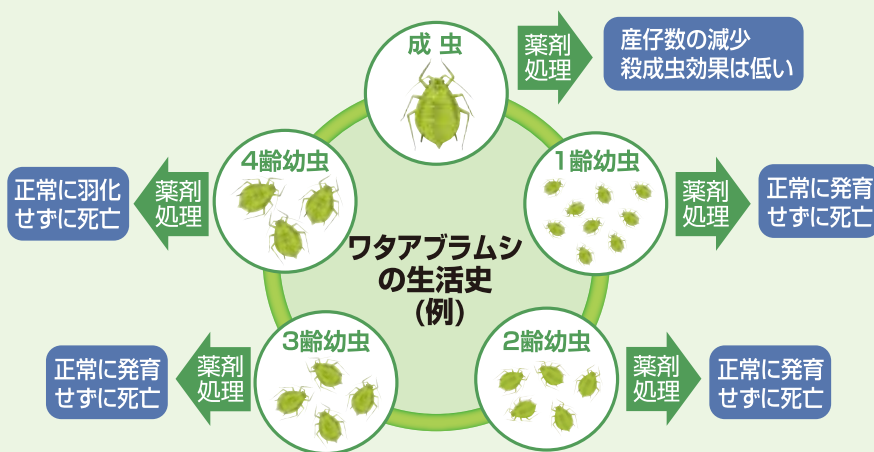
作用機構

- モベント®フロアブルの有効成分スピロテトラマトは、害虫の成長過程で必要となる脂質を作れなくすることで正常な発育を阻害します。[RACコード/殺虫剤分類23]
- 新規の作用機構で既存の殺虫剤に感受性が低下した害虫にも有効です。また、体系防除に組み込むことで抵抗性管理にも有効です。

効果の表れ方

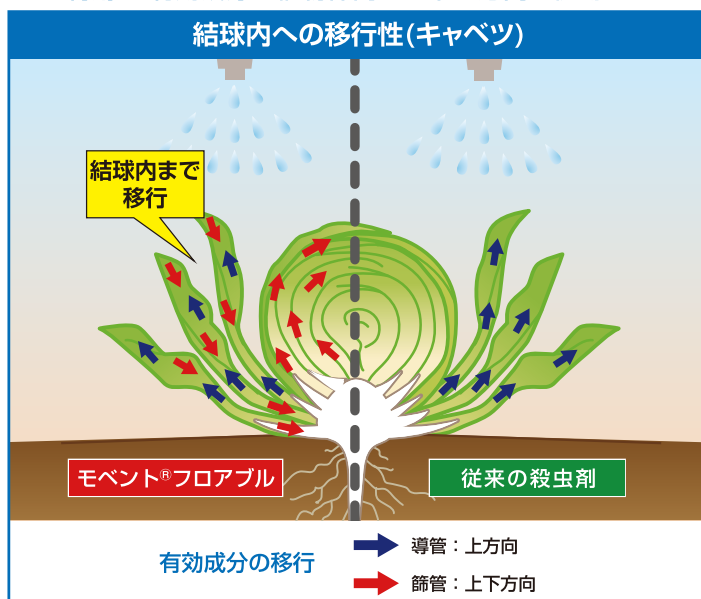
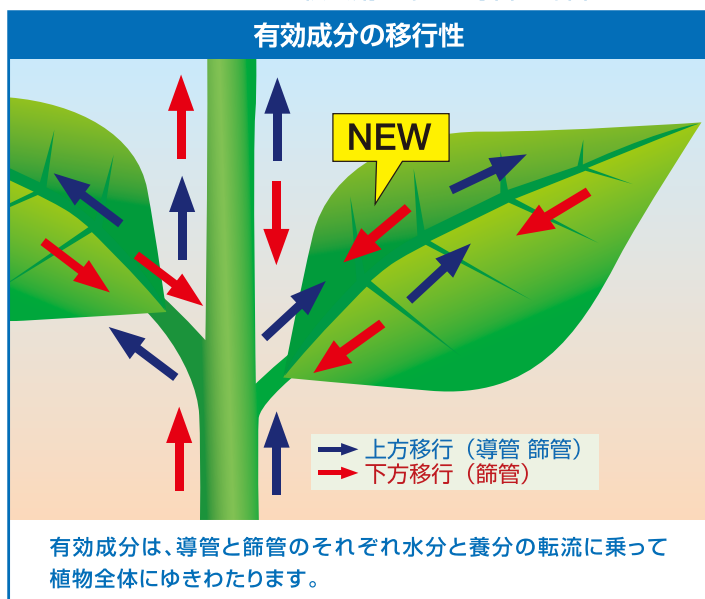
- モベント®フロアブルは幼虫に対し優れた効果を発揮します。
- 成虫への殺虫効果は低いですが、産仔数の減少や異常な幼虫の出現などの効果が見られます。

効果完成に多少時間がかかりますが、次世代密度を抑えることで長期間の残効が期待できます。



植物体内における有効成分の移行性模式図

- モベント®フロアブルは、殺虫剤で唯一、導管と篩管の2つのルートを利用し、有効成分が植物体内を上下二方向に移動します。



この上下二方向の移行性により、

- ・有効成分が植物体内にとどまり、害虫への防除効果が長く持続します。
- ・処理後に展開した新葉や葉菜類の結球内に移行し、吸汁性害虫から作物を守ります。

殺虫スペクトラム

- モベント®フロアブルは、アブラムシ類やアザミウマ類の他にも幅広い吸汁性害虫に殺虫効果を示します。
- チョウ目害虫については、ハスモンヨトウやオオタバコガ等の大型害虫には効果が劣りますが、コナガ、アオムシに対しては十分な殺虫活性が認められています。

対象害虫	殺虫効果	対象害虫	殺虫効果
アブラムシ科	○	アザミウマ目	○
コナジラミ科	○	ダニ目	○
ヨコバイ科	○	チョウ目	△~○
カイガラムシ科	○	コウチュウ目	△

○実用性あり △実用性低い

モベント®フロアブルの特長

- 新規系統の薬剤でアブラムシ類に優れた効果を示します。また、コナガ*、アザミウマ類との同時防除が可能です。
- 既存の殺虫剤に感受性の低下した害虫にも高い効果を発揮します。
- 上下二方向へのユニークな浸透移行性を有し、結球始期の散布でアブラムシ類の結球内部への寄生を防ぐことができます。
- 次世代密度を抑えることで長期間の残効が期待できます。

(※コナガはキャベツのみの登録)

有効成分の含有量、化学構造および物理化学的性質

商品名：モベント®フロアブル

登録番号：農林水産省登録 第23187号

一般名：スピロテトラマト……22.4% [RACコード/殺虫剤分類23]

人畜毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)

試験名：BCI-071フロアブル

化学名：シス-4-(エトキシカルボニルオキシ)-8-メトキシ-3(2,5-キシリル)-1-アザスピロ[4.5]デカ-3-エン-2-オン

分子量：373.45g/mol

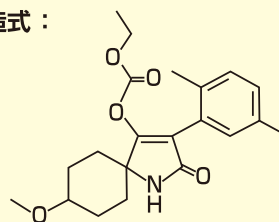
分子式：C₂₁H₂₇NO₅

蒸気圧：1.5×10⁻⁸ Pa(25℃)

水溶解度：29.9mg/l (20℃、pH7)

オクタノール/水 分配係数(log Pow)：2.51 (40℃、pH4およびpH7)

構造式：



適用害虫および使用方法 (一部抜粋)



2019年9月現在の登録内容

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量	使用時期*	使用回数*		使用方法
					本剤	スピロテトラマト	
はくさい	アブラムシ類	4,000	100~300ℓ /10a	7日	3回	3回	散布
キャベツ	アザミウマ類 コナガ	2,000					
	アブラムシ類	2,000~4,000					
ブロッコリー レタス	アザミウマ類	2,000					
非結球レタス	アブラムシ類	2,000~4,000	14日				
	アザミウマ類	2,000					

*印は収穫物への残留回避のため、その日まで使用できる収穫前日数と本剤およびその有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示します。

その他、きゅうり、ズッキーニ、なす、ピーマン、とうがらし類、トマト、ミニトマト、ばれいしょ、メロン、すいか、かぼちゃ、いちご、なし、りんご、かんきつ、もも、ネクタリン、小粒核果類、かき、ぶどう、おうとう、アスパラガス、しそ、みょうが(花穂/茎葉)、にんにく、てんさい、チューリップに登録があります。詳しくは製品ラベルをご確認下さい。

注意事項

- 使用前によく振ってから使用して下さい。
- 本剤を軟弱な苗に灌注又は株元灌注すると薬害を生じるおそれがあるので、注意して下さい。きゅうりに株元灌注する場合には、薬液が新芽にかかる縮葉等の薬害を生じる場合があるので、かからないように処理して下さい。
- 本剤をきゅうり、すいか及びメロンのセル成型苗に株元灌注又は灌注すると、薬害を生じるおそれがあるので注意して下さい。
- はくさいに使用する場合には、曇天及び夕刻等の散布後に葉面上の薬液が乾きにくい条件で薬害を生じるおそれがあるので注意して下さい。
- 機能性展着剤を加用してなすに散布する場合、果実表面にくぼみ状の薬害を生じるおそれがあるので、事前に薬害の有無を確認して使用して下さい。
- 最高分げつ期から出穂開花期の稲に本剤がかかると不稔などの薬害を生じる場合があるので、かからないように注意して下さい。
- 本剤の使用に当っては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意して下さい。とくに初めて使用する場合には病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用して下さい。なお、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 蚕に対して長期間毒性があるので、周辺の桑葉にかからないようにして下さい。 
- 本剤はマルハナバチに影響があるので、本剤を使用する場合には他の方法で受粉作業(人工授粉、植物ホルモンなど)を行って下さい。
- 誤飲などのないよう注意して下さい。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせて下さい。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けて下さい。
- 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意して下さい。眼に入った場合には直ちに水洗して下さい。
- 本剤使用の際は農薬用マスク、不浸透性手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用し、作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換して下さい。 
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯して下さい。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意して下さい。

上手な使い方

作物名	定植	生育期	結球期	収穫期 [使用時期]
		アブラムシ類、アザミウマ類、コナガの同時防除		
キャベツ 		生育初期 ※1 生育初期の コナガ防除	芯葉立上がり 結球始期 ※2 結球内への アブラムシ類 寄生防除	収穫 7日前まで
はくさい 				収穫 7日前まで
レタス 				収穫 7日前まで 非結球レタスは 収穫14日前まで

← 散布時期 特におすすめの散布タイミング
 ・コナガはキャベツのみの登録 ・はくさいの適用害虫はアブラムシ類のみ

※1: 定植後、生育初期にモベント®フロアブルでしっかり防除することで、その後の密度増加を抑えることができます。

※2: 収穫物へのアブラムシの混入回避に、この時期のモベント®フロアブルの散布が有効です。

効果

アブラムシ類への効果

- モベント®フロアブルはアブラムシ類に優れた効果を発揮します。
- モベント®フロアブルを結球始期に散布することで、アブラムシ類の結球内への寄生を防ぐことができます。

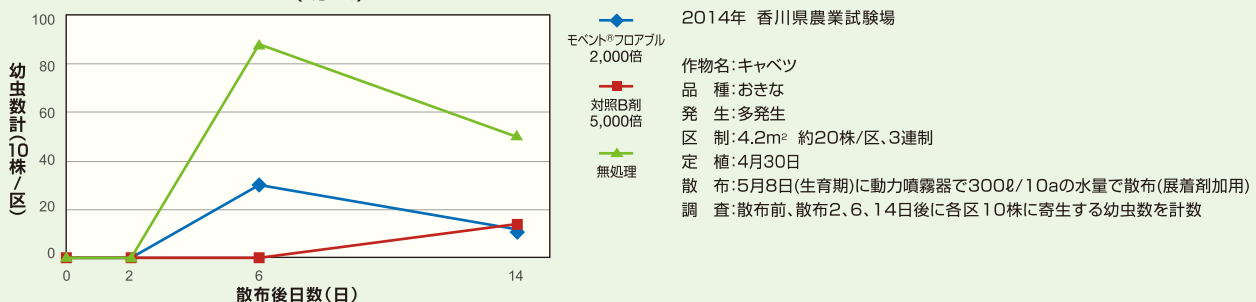
■結球内アブラムシ類への防除効果(はくさい ニセダイコンアブラムシ)



アザミウマ類への効果

- モベント®フロアブルは、アザミウマ類の幼虫に効果を示すことで成幼虫全体の密度を抑制します。
アザミウマの密度が低い、発生初期のタイミングで散布することがポイントです。
周囲からの成虫の飛込みが多い場合は速効的な殺虫剤との併用をおすすめします。

■キャベツ ネギアザミウマ(幼虫)



コナガへの効果

- ジアミド系殺虫剤に感受性が低下したコナガにも有効です。
- 卵に対しては、主にふ化後、潜葉開始前に殺虫効果が表れます。
- 若齢幼虫に対して効果を発揮します。

※モメント®フロアブルを処理されたコナガは脱皮時に死亡する場合と、脱皮を経ずに死亡する場合があります。
 ※効果発現までの期間は約3~5日(目安)です。

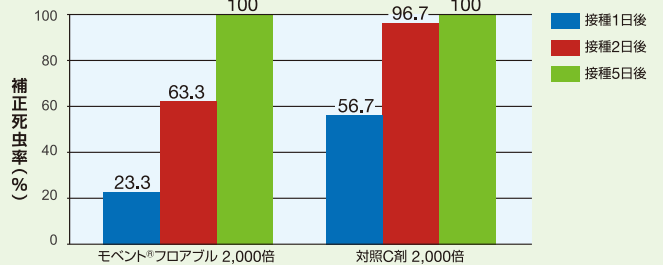
■モメント®フロアブルを処理されたコナガの症状(処理3日後)

2019年 バイエルクロップサイエンス(株) 社内試験



モメント®フロアブル2,000倍希釈液を処理したキャベツのリーフディスクにコナガ2齢幼虫を接種し、処理3日後に観察。

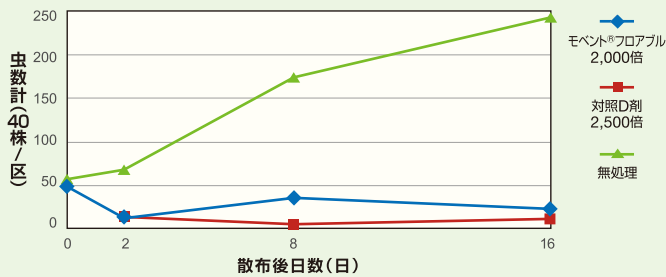
■モメント®フロアブルのコナガ(2齢幼虫)への効果



2019年 バイエルクロップサイエンス(株) 社内試験

作物名: キャベツ
 区制: 1シャーレ/区 3反復
 処 理: 7月16日にキャベツ葉片を所定濃度の薬液に浸漬し、24時間後にコナガ2齢幼虫を1区当たり10頭接種
 調 査: 接種1、2、5日後に生存/死亡・苦悶虫数を計数

■キャベツ コナガ



2016年 (社)日本植物防疫協会 山梨試験場

作物名: キャベツ
 品 種: 藍宝2号
 発 生: 少→中発生
 区 制: 23.8m² 132株/区 3連制
 定 植: 7月8日
 散 布: 8月8日(本葉16~18葉)に動力噴霧器で210ℓ/10aの水量で散布
 調 査: 散布前、散布2、8、16日後に各区40株に寄生する幼虫および蛹数を計数

混用事例

殺虫剤	キャベツ	ブロッコリー	はくさい	レタス
アクセルフロアブル	●	●	●	●
アクセルキングフロアブル	●		●	●
アディオン乳剤		●		
アニキ乳剤	●	●	●	●
アフーム乳剤	●	●		●
アフームエッセラ顆粒水和剤	●		●	
ウララDF			●	
エスマルクDF	●		●	
エルサン乳剤	●	●	●	
カスケード乳剤		●		
コテツフロアブル	●	●	●	●
スピノエース顆粒水和剤	●	●	●	●
ゼンターリ顆粒水和剤	●	●		
ディアナSC	●	●	●	●
トルネードエースDF	●	●	●	
トルネードフロアブル				●
バイスロイド乳剤				●
ハクサップ水和剤			●	
パダンSG水溶剤	●	●		
ハチハチフロアブル	●		●	●
ハチハチ乳剤	●	●	●	●
ファルコンフロアブル		●		
フェニックス顆粒水和剤	●	●	●	●
フリオフロアブル	●	●	●	●
プレバノンフロアブル5	●	●	●	●
フローバックDF	●			
マッチ乳剤	●	●	●	

殺虫剤	キャベツ	ブロッコリー	はくさい	レタス
マトリックフロアブル		●		
ランネット45DF		●	●	●
リーフガード顆粒水和剤		●		

※モメント®フロアブルを最初に希釈してから加えて下さい。

殺菌剤	キャベツ	ブロッコリー	はくさい	レタス
Zボルドー水和剤	●	●	●	●
※アグリマイシン100			●	●
アフェツフロアブル	●	●	●	●
アミスター20フロアブル	●	●		●
オーソサイド水和剤80			●	●
オルフィンフロアブル	●		●	●
オンリーワンフロアブル	●			
カスミンボルドー	●	●		●
カセット水和剤	●	●	●	
カンタドライフロアブル	●			
キノドール水和剤40				●
キノドールフロアブル	●	●	●	●
ゲッター水和剤	●		●	●
コサイド3000				●
ジーファイン水和剤				●
シグナムWDG	●		●	●
ジマンダイセン水和剤	●			
ジャストフィットフロアブル			●	
スクレアフロアブル	●			
スターナ水和剤	●	●	●	●
ストロビーフロアブル			●	

殺菌剤	キャベツ	ブロッコリー	はくさい	レタス
セイビアフロアブル20	●			
ゾーベックエニケード			●	
ダコニール1000	●	●	●	●
ドイツボルドーA				●
トップジンM水和剤	●	●		●
ナレート水和剤			●	
ネクスターフロアブル	●			
バリダシン液剤5	●		●	●
ファンタジスタ顆粒水和剤	●			●
フェスティバル水和剤			●	
フォリオゴールド	●		●	●
フローバックDF			●	
プロボース顆粒水和剤			●	
ベルコート水和剤	●			
ベンレート水和剤	●		●	●
ポリオキシナル水溶剤	●		●	
ポリオキシナル水和剤				●
ヨネボン水和剤				●
ライメイフロアブル	●		●	●
ランマンフロアブル	●		●	●
リゾレックス水和剤	●			●
リドミルゴールドMZ	●			
レーバスフロアブル	●		●	●
ロブラール水和剤	●		●	●

上記薬剤は、モメント®フロアブルとの混用によって、薬害が認められなかった事例です。なお、気象条件、栽培条件、生育ステージ、品種などにより異なる結果が得られることも予想されます。上記事例は、使用の安全性を保証するものではなく、あくまでも参考事例としてお取扱下さい。

